

買い物だけじゃない！
地域で見守り！
安否確認！

地域密着！移動販売！

実施概要

●販売場所

高砂四丁目アパート
(葛飾区高砂4-1)

●販売業者

大権商店 (青果)
石川米店 (米)

●販売品目

野菜、果物、米等

※月2回 (平日) 販売を実施

(葛飾区) 高砂四丁目アパート編



ここがすごい！！ ～自治会・事業者による取組～

ポイント1 2つの販売業者が協力！同時販売で便利！

2つの販売業者が同じ時間に販売しているため、1回の買い物で多くの種類の食料品（お米や野菜、果物等）を購入できます。お菓子や納豆、豆腐など種類が豊富で便利という声もあり、販売前から多くの人が集まっていました。

ポイント2 たくさん買っても安心！自宅まで配達！

移動販売利用者はご高齢の方が多く、自宅から近い移動販売でも重いお米を運ぶのは体にかんがりの負担となっていました。そこで、販売業者と自治会長が協力し、野菜や果物もお米と一緒に自宅まで配達しています。夏の暑い日や雨の日でも配達してもらえるので、安心して買い物ができます。

ポイント3 移動販売をきっかけに見守り強化！

自治会長のお話では、「団地内では近所付き合いが少なくなっていて、移動販売をきっかけに外に出ることで一人暮らしの引きこもりの改善になっていると感じている。毎回買い物に来る方はある程度決まっているため、買い物に来た方には名簿に氏名を書いてもらい、来ていない場合は自宅に訪問して安否確認を行っている」とのことです。



自治会長さんへインタビュー！

高砂団地自治会
自治会長：南さん

Q 移動販売を実施したいと思ったきっかけは何ですか？

A スーパーが遠く、そこまで歩くことができない方がいたり、周りにあったお店が閉店となったり、**近くで買い物できる場所**がなくなったことから、青果店と米店に声をかけ同じ場所で開催できるようになった。

Q 移動販売で工夫をしていることはありますか？

A 販売業者の手が空いていない時は**配達の手伝い**をしている。移動販売時には**広範囲にのぼりを設置**し住宅の上層階からもわかるようにしている。

販売員さんへインタビュー！

大権商店/石川米店：各ご担当者さん

Q 利用者の皆さまからどのような声が寄せられていますか？

A 「ここに来れば**すべて揃えて**買うことができる」「**届けてもらえる**のが大変助かる」といった声が多く聞かれる。

Q 移動販売をしてよかったと感じるときはどのようなときですか？

A **感謝**をされたとき。毎回**直接会って元気であることを確認**できるので安心する。

取材をしての気づきメモ

●お客様ニーズに応えるサービス！

開始当初はお米・麦の販売でしたが、利用者の声でご飯のお供（カレー・ツナ缶・漬物等）も販売開始し、喜ばれているというお話を伺うことができました。**利用者に寄り添うサービス**をされていることがわかりました。

●地域を支える自治会長さん！

団地や地域のことを何でも知っている自治会長さんは、団地内だけではなく**地域全体での交流を目指して活動**していることがわかりました。

取材者



東京都住宅政策本部

（令和7年10月7日取材）

取材協力

大権商店/石川米店

高砂団地自治会

葛飾区地域振興部地域振興課